

有井進齋 しんさい 儒者。天保元年所波國徳島生れ、明治二十一年五月
二十一日没（一八三〇—八九）。通稱範平。初の那波鶴峯に學び、のち岩本
釐庵に師事した（同門に岡本韋庵）。寺島學問所素讀方、次ぐ西の丸
長久館助教となる。維新後、長崎師範學校、參謀本部編纂課、東京師
範學校で教職。芳川顯正はその門下。

『進齋遺稿』

（明治二十二年六月有井緒太郎刊）がある。